

## 市長談話

この度、国土交通省から「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム」が示され、今後5か年の道路事業の具体的な事業進捗見込み等が明らかにされました。

その中で、中部縦貫自動車道大野油坂道路「（仮称）和泉IC～（仮称）油坂出入口」区間の15.5kmの開通見通しが令和8年春とされ、ようやく大野市民の長年の悲願である中部縦貫自動車道県内全線開通の時期が見えてまいりました。

このことは、市民にとっての希望の光であり、これまで厚いご支援、ご協力をいただきました市民、関係者の皆さま方に深く感謝申し上げます。

本道路は、本市にとって、広域災害時の緊急輸送・救急医療活動の支援、冬季における安全で安心な交通の確保など、まさに「生命の道」「生活の道」「希望の道」です。

今後、大野油坂道路の全線開通により、国が進める「国土強靱化」や「地方創生の実現」はもちろん、北陸自動車道や東海北陸自動車道と直結することで高速交通ネットワークが形成され、北陸圏と中京圏・関東圏の広域交流や地域連携が強化されます。さらに、安定した物流のルート構築による企業誘致や、新たな周遊観光ルート構築による観光客の誘致など地域経済の発展に大きく寄与するものと期待しています。

市としましては、今後とも、1日も早く全線開通を実現できるよう、引き続き国への要望活動に積極的に取り組んでまいります。

令和3年4月27日